令和６年度 第４回 関東地方整備局事業評価監視委員会
審議結果

１．日　　時　　令和６年１２月２日(月)　１４：００～１５：１５

２．場　　所　　さいたま新都心合同庁舎２号館14階「災害対策本部室」

３．開催方式　　対面・Web 会議併用

４．出 席 者

［委員長］

久保田　尚　　（埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授）

［委　員］

朝日　　ちさと　（東京都立大学都市環境学部都市政策科学科教授）
小笠原　正豊　　（東京電機大学未来科学部建築学科教授）
清水　　繁　　（東京商工会議所地域振興部長）
原　　珠里　　（東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授）
山﨑　　誠子　　（日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授）
横山　　勝英　　（東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授）
若井　　明彦　　（群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授）

（敬称略、五十音順）

［関東地方整備局］

局長 岩﨑、副局長 衛藤、副局長 増田、企画部長 渡邊、河川部長 矢崎、道路部長 野坂、港湾空港部長 内藤、環境調整官 森山

５．審議結果

１）再評価

・対応方針（原案）の審議（全３件）

・事務局が説明した再評価対象事業３件は、対応方針（原案）の通り了承された。

＜評価対象事業＞

事業区分	事業名	事業主体	対応方針（原案）	審議結果	委員からの主な意見
港湾	茨城港 常陸那珂港区 国際海上コンテナターミナル等整備事業	関東地方整備局	継続	了承	特になし
道路	一般国道 18 号 坂城更埴バイパス（坂城町区間）	関東地方整備局	継続	了承	・一体評価と個別評価のどちらのＢ／Ｃも評価の観点となるのは理解したが、将来振り返った時に坂城町区間と延伸区間が分かれているため、わかりにくいのではないか。 ・Ｂ／Ｃに計上していない便益を、主なその他の効果として明記しているのと同様に、コスト縮減についても明記してはどうか。
道路	一般国道 18 号 坂城更埴バイパス（延伸）	関東地方整備局	継続	了承	

２）報告

以下の審議結果について報告を行った。

事業区分	再評価／事後評価	事業名
河川	再評価	中川・綾瀬川直轄河川改修事業
河川	再評価	利根川総合水系環境整備事業（渡良瀬川環境整備）
河川	再評価	荒川総合水系環境整備事業
ダム	事後評価	八ッ場ダム建設事業